16手紙の書き方

　次の手紙は、高校生の山田敬子さんが、先日インタビューをした卒業生の森田純一さんにあてて書いたお礼状である。

　25ページ下段のお礼状を参考に、下の問いに答えよ。

（　Ⅰ　）

　晩秋の候、森田様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

　さて、先日はお忙しい中、私たちの取材に快くご対応いただきまして、誠にありがとうございました。学校の歴史について貴重なお話を伺うことができ、新鮮に感じるとともに、自分が通う学校をあらためて誇りに思いました。

　来月には、今回のインタビュー内容をまとめた発表会を行う予定です。（　　　　　　　Ｘ　　　　　　　）。よろしくお願いいたします。

　時節柄、くれぐれもお体を大切にお過ごしください。このたびは本当にありがとうございました。

（　Ⅱ　）

　　　令和二年十一月一日

|  |
| --- |
|  |

問１　（　）Ⅰ・Ⅱにはそれぞれ頭語・結語が入る。適当な語を答えよ。

Ⅰ〔　　　　　　　　　　　〕　Ⅱ〔　　　　　　　　　　　〕

問２　（　）Ｘに入る次の一文の、ア･イを正しい敬語に書き改めよ。

　発表会についてはあらためて（ ア　案内する ）が、森田様にはぜひ（ イ　来てもらいたい ）と考えております。

ア〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕

イ〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕

問３　□に、手紙のマナーに留意しながら、次に示す差出人名と受取人名を書き入れよ。

差出人名：〇〇県立山岡高等学校　山田敬子

受取人名：森田純一様

【解答】

問１　Ⅰ＝拝啓　Ⅱ＝敬具

問２　ア＝ご案内いたします（お知らせいたします、など）

　　　イ＝おいでいただきたい（お越しいただきたい、など）

問３

○○県立山岡高等学校　山田敬子

　　森田純一様